

日本初の格闘スポーツが学べる高等学院が 元格闘技チャンピオンの池本誠知氏が大阪に開校

～池本式格闘スポーツカリキュラムを取り入れたSTYLE高等学院を開校～

平成30年4月に、一般社団法人日本キックボクシングフィットネス協会(代表理事:池本誠知)が主体となり、大阪市福島区に、STYLE高等学院(教育連携校:学校法人みつ朝日学園 鹿島朝日高等学校)を開校します。

17才の時に格闘技のジムに入門し、アマチュア大会で活躍後、プロの総合格闘家になり、PRIDEやK-1のリンクにも上がり、念願の総合格闘技DEEPのチャンピオンになり、そして引退。

引退後は、格闘家のセカンドキャリアという事に着目し、格闘家が自らが競技で経験してきた身体作り、減量(ダイエット法)、メンタル、格闘技の素晴らしさなどを一般の方にキックボクシングパーソナルを通じて事業として広めることで格闘家の雇用に繋がりました。また、一般社団法人日本キックボクシングフィットネス協会代表理事として業界にも、新たな分野を築き格闘技やスポーツの業界を様々な角度から、盛り上げるために邁進してきました。

そんな中で、池本誠知氏(42歳)は夫人が教員免許を取得したこともあり、家庭内でも、若者の教育について互いに意見を交わし合うようになり、「挑戦する事を恐れてしまったり、やり遂げる事の達成感を得る事が少なくなった若者が日本に蔓延すると日本の社会はどんどん衰退してしまう」という問題に向き合いたいという思いから、学院長として高等学院を開校することになりました。



池本氏曰く、『私は、格闘技人生でコツコツ目標に向かってやり続けること、何事も諦めずにやりぬくこと、痛みを知り人を思いやれる優しさなど、人として大切なことをたくさん格闘技から学ぶことができました。』ということで、今の若者達は、無限の可能性があるのに、「頑張ること」、「壁を乗り越えること」、「上を目指す向上心」、「何事もあきらめずにやりぬくこと」などを学んできていない、学ぶ場が少ないということに世の中に危機感を感じました。さらには、社会に出た時に仕事が出来るのは大切ですが、「人としてどうあるべきか?」ということが一番大切ではないか?と思うようになりました。

池本氏は、14才の時に将来プロレスラーになると決意してた当時は、高校に進学しないと決めてましたが、担任や親の猛反対や説得もあり結果的には、高校に行くことにしました。

仲間と切磋琢磨して汗を流したクラブ活動。たくさんの楽しい思い出が出来た体育祭、文化祭、修学旅行などのイベント行事。学生時代に始めて社会と触れあったアルバイト。担任の先生や、学校内でのたくさんの人の関わりの中で得た学び。

3年間の高校生活で経験して学んだことは、後の人生におおいに役立った経験の中、高等学校というと社会に出る前の学歴としても大切ですが、人間形成を構築していく重要な時期だと思い、「人に愛される人となれ」という教育スローガンに掲げて、夢や目標に向かってコツコツと日々努力し、キラキラと輝く人材を社会に輩出し、明るく希望に満ち溢れた世の中になるよう社会貢献をしていきたいという想いからSTYLE高等学院設立に至りました！

【身体を動かしたリスポーツが大好き】、【格闘技やスポーツに関わる仕事をしたい】、【プロ格闘家として活躍したい】、【パーソナルトレーナーになりたい】、【仕事に就く前に業界で経験を積みたい】、【自分に自信を持ち物事をやりきる力をつけたい】、他、【ひきこもり解決対策】など、このような方には、最適といえます。

理念は、『格闘スポーツを通じ、自分の未来の広がる可能性を創造する。』

すばらしい、高等学院スタイルが生まれそうです。

対象者(◎)、コース(○)とカリキュラムと資格取得(△)は、以下の通りです。

◎格闘スポーツコース:格闘技の技術やトレーニングを実技を通じて学べる。

◎トレーナー専攻コース:将来スポーツ関係の仕事に就くためのスキルを学べる。

○新入学(中学新卒、既卒者)

○転入学(他の高校よりの転校)

○編入学(高校在籍経験者)

△レポート提出、スクーリング、テスト

上記での74単位以上取得で、全日制と同じ資格を取得できます。

他、クラブ活動もあり。



STYLE高等学院 <http://kickfit.jp/school/>

大阪福島本校 (西梅田駅より徒歩15分)

〒553-0003 大阪市福島区福島2-10-11 秋元ビル1F

お問合せ: Tel. 06-4300-5546

mail. info@kick-style.com 入学係まで